



<p>Yori Dori Midori <small>よりどりみどり</small></p>	 <h2 style="margin: 0;">練馬で生まれた新しい農園のカタチ</h2> <h1 style="margin: 0;">農家に学ぼう 野菜作り！農業体験農園の利用者募集！</h1> <p style="margin: 0;">～楽しい農園ライフを過ごしてみませんか？～</p> 
<p>募集期間</p>	<p>1月31日（消印有効）まで <u>区外の方も申し込み可</u></p>
<p>と ころ</p>	<p>区内17カ所の各農園（練馬区公式ホームページ参照）</p>
<p>農業者（園主）の指導を受けながら、作付けから収穫までを体験できる「練馬区農業体験農園」の利用者を募集する。期間は1月31日まで。募集人数は約500人で、練馬区民だけでなく区外の方も利用できる。</p> <p>区内の農業者と区が協力し、平成8年度に<u>全国初となる農業体験農園</u>を開設。現在、区内に17園が開設されており、「練馬方式」として全国的な広がりを見せている。</p> <p>農業体験農園は、減農薬減化学肥料農法を主体に、栽培指導を農業者が懇切丁寧に行うとともに、苗や肥料、農具も農業者が用意することから、利用者は失敗も少なく手軽に野菜づくりを楽しむことができるのが魅力。また、農作業の講習は週末が中心となっている。</p> <p>都市農業についての理解が深まるだけでなく、農業者と利用者の相互交流が図られ、利用者間の交流も広がることから、野菜づくりを通して仲間づくりもできると好評を博している。</p>	



農業体験農園の利用者の皆さん

【練馬区農業体験農園】

農業体験農園は、自治体が管理・運営する区画貸しの農園と異なり、農業者が開設し耕作の主導権を持って経営・管理する消費者参加型の農園である。利用者は、入園料・野菜収穫代金を支払い、園主の指導のもと、種まき・苗の植え付けから収穫までを体験することができる。八百屋の店頭に並ぶ野菜に負けないような農産物を、年間20種類以上収穫することができる。

【対象・申込方法など】

- 対象：20歳以上の方 区外の方の参加、家族での参加も可能。
- 申込：往復ハガキに 農園名 住所 氏名 年齢 電話番号と、返信面に返信先を記入の上、1月31日（消印有効）までに各農園の申込先へ
- 抽選：募集数を超えた場合は抽選 結果は、2月中に各農園から申込者宛てに通知。

【利用料など】

農園名・所在地・申込先など：ねりま区報1月11日号または区公式ホームページを参照
 区公式ホームページ

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/nogyo/oshirase/taikenbosyuu28.html>

利用料：50,000円（練馬区民は、38,000円） 利用料は、指導料・野菜収穫代などを含む。

利用期間：3月中旬から来年1月末まで 更新は、園主との相談。

申込み等の問合せ：都市農業課農業振興係 電話 03-5984-1403

【問合せ】練馬区 都市農業課 農業振興係 電話 03-5984-1403